

一般国道302号 なごや名古屋環状2号線

(道路事業)

説明資料

令和元年8月9日

中部地方整備局  
愛知国道事務所

# 目 次

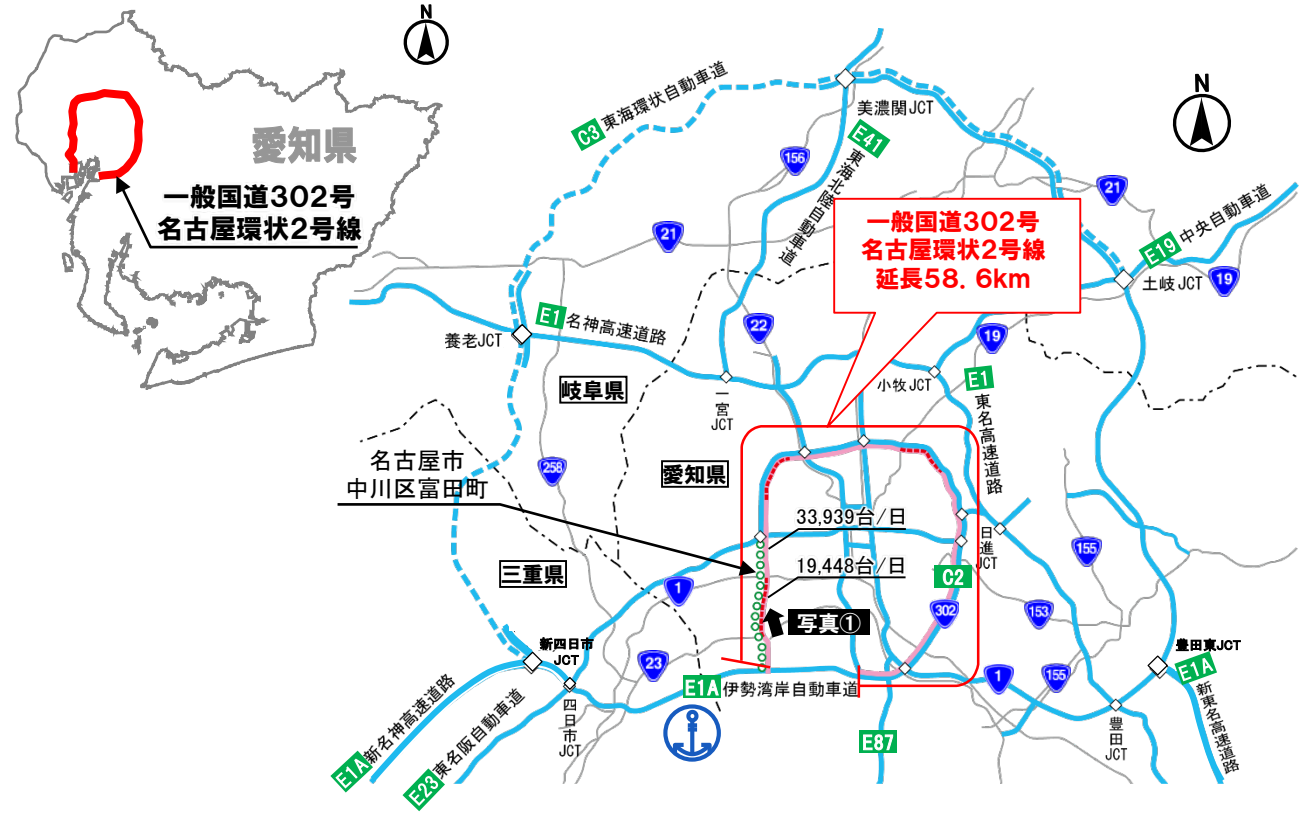
<b>1. 事業概要</b>	
(1)事業目的	P. 1
(2)計画概要	P. 2
<b>2. 事業の進捗及び見込みの視点</b>	P. 3
<b>3. 事業費の見直しについて</b>	P. 7
<b>4. 県・政令市への意見聴取結果</b>	P. 11
<b>5. 対応方針（原案）</b>	P. 11

# 1. 事業概要

## (1) 事業目的

一般国道302号名古屋環状2号線は、愛知県名古屋市中川区富田町<sup>なかがわ とみたちょう</sup>を起終点とする、延長58.6km(海上部除く)の道路です。本事業は、環状道路及びその内側地域での交通渋滞の緩和を図るとともに、物流効率化の支援等を目的に計画された道路です。

### 名古屋環状2号線の全体位置図



凡例	
	一般国道302号 (開通済) 名古屋環状2号線
	一般国道302号 (事業中) 名古屋環状2号線
	近畿自動車道伊勢線(事業中)
	有料道路(開通済)
	有料道路(事業中)
	一般国道

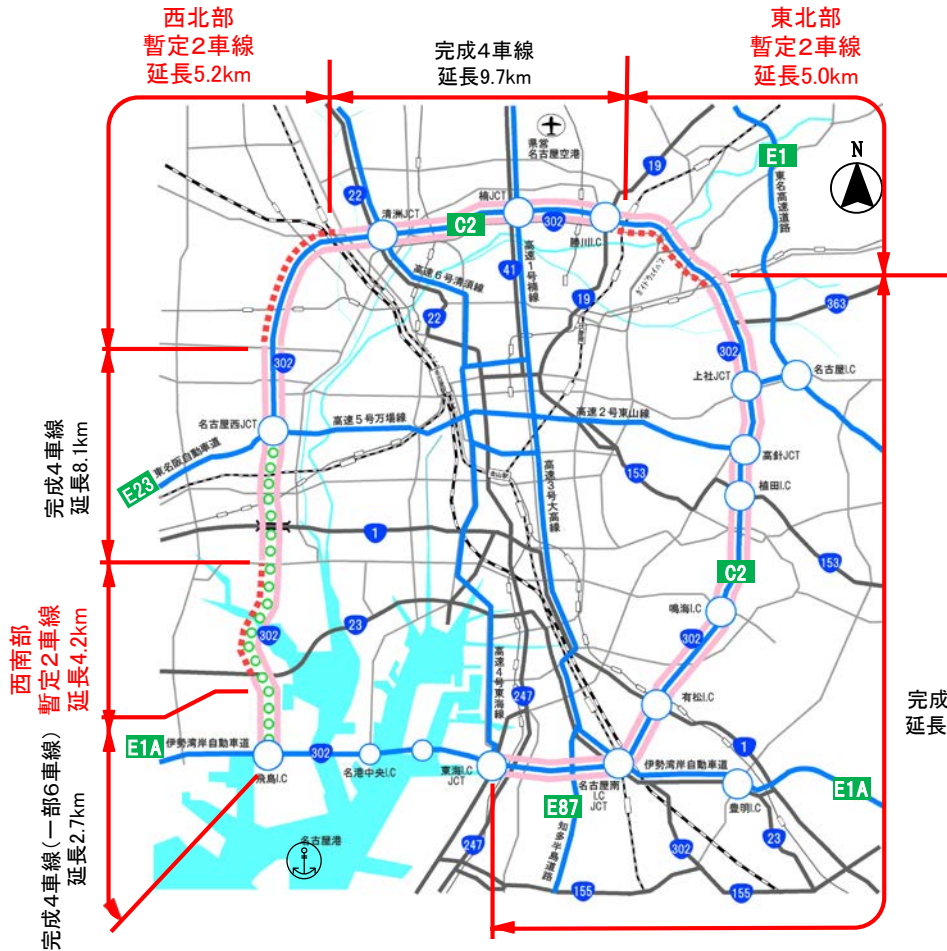
今回評価事業

# 1. 事業概要

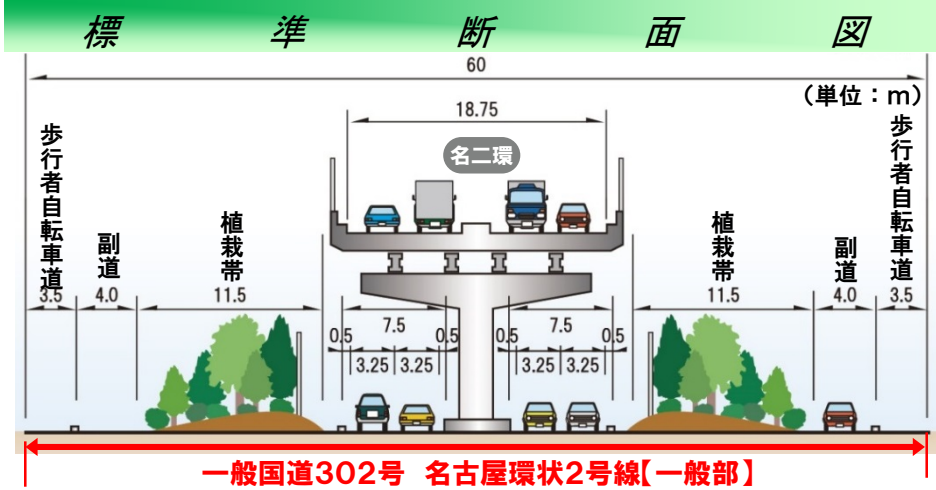
## (2) 計画概要

一般国道302号名古屋環状2号線は、昭和46年度に事業化、昭和55年度から順次開通し、平成22年に全線が環状道路として暫定開通しました。引き続き全線4車線化に向けた事業を推進しています。

一般国道302号 名古屋環状2号線【一般部】  
延長58.6km



事業名	一般国道302号名古屋環状2号線
道路規格	第4種第1級 (一般国道)
設計速度	60km/h
車線数	完成4車線
都市計画決定	昭和57年度
事業化	昭和46年度
計画交通量	32,000台/日
用地着手年度	昭和46年度
工事着手年度	昭和48年度
延長	58.6km
前回の再評価	平成28年度(指摘事項なし:継続)
全体事業費	5,769億円 (88億円増額)
B/C	2.2



# 2. 事業の進捗及び見込みの視点

## 事業の進捗の見込み状況

平成22年度迄に暫定2車線で全線開通し、残る2車線区間(3区間、延長14.4km)について4車線化整備を進めていきます。

- ①西南部(海部郡飛島村梅之郷～名古屋市港区春田野) (延長4.2km)
- ②東北部(春日井市勝川町～名古屋市守山区喜多山) (延長5.0km)
- ③西北部(あま市甚目寺～清須市一場) (延長5.2km)

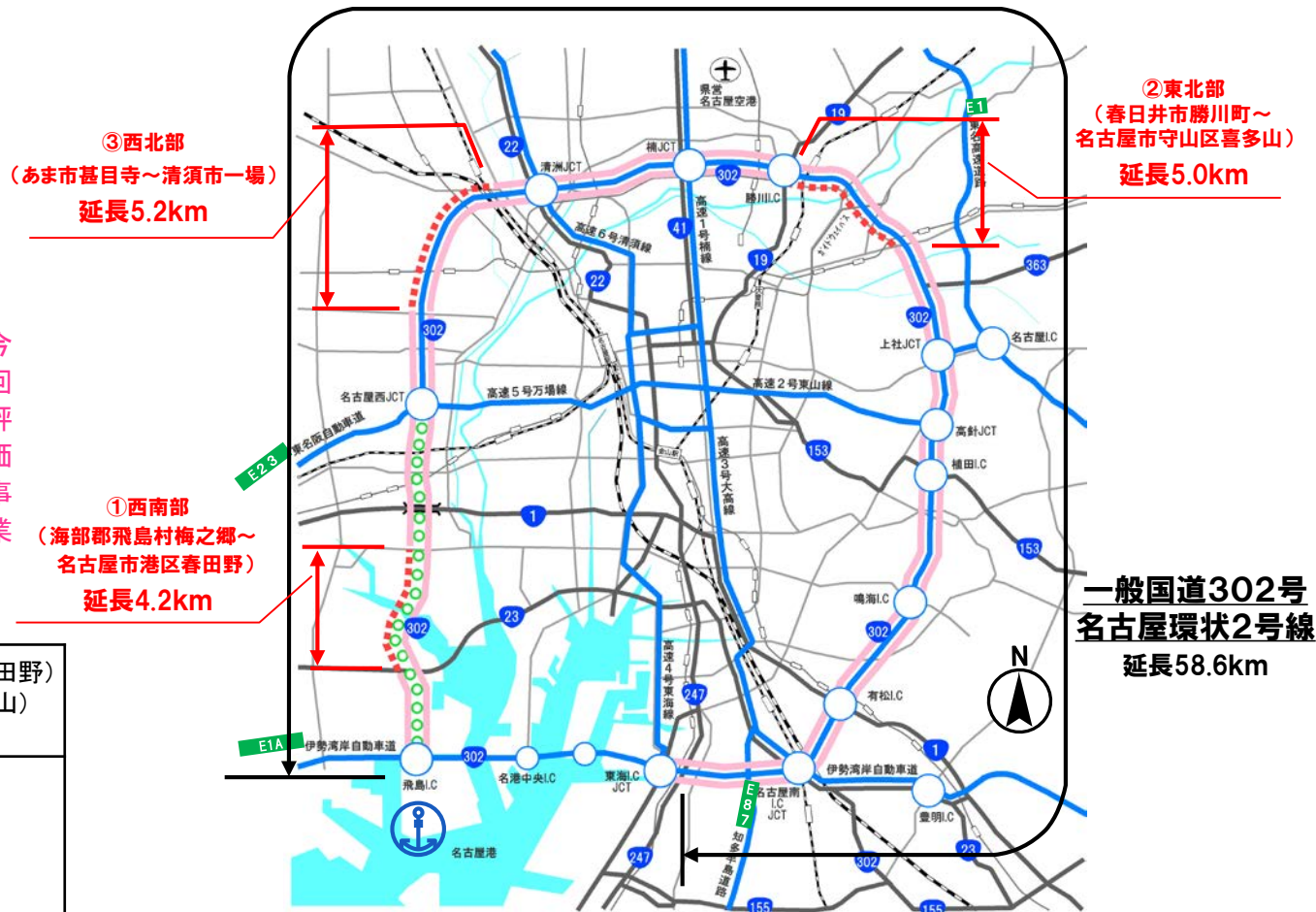


(凡例)

	一般国道302号名古屋環状2号線 (開通済)
	一般国道302号名古屋環状2号線 (事業中)
	近畿自動車道伊勢線
	有料道路(開通済)
	一般国道

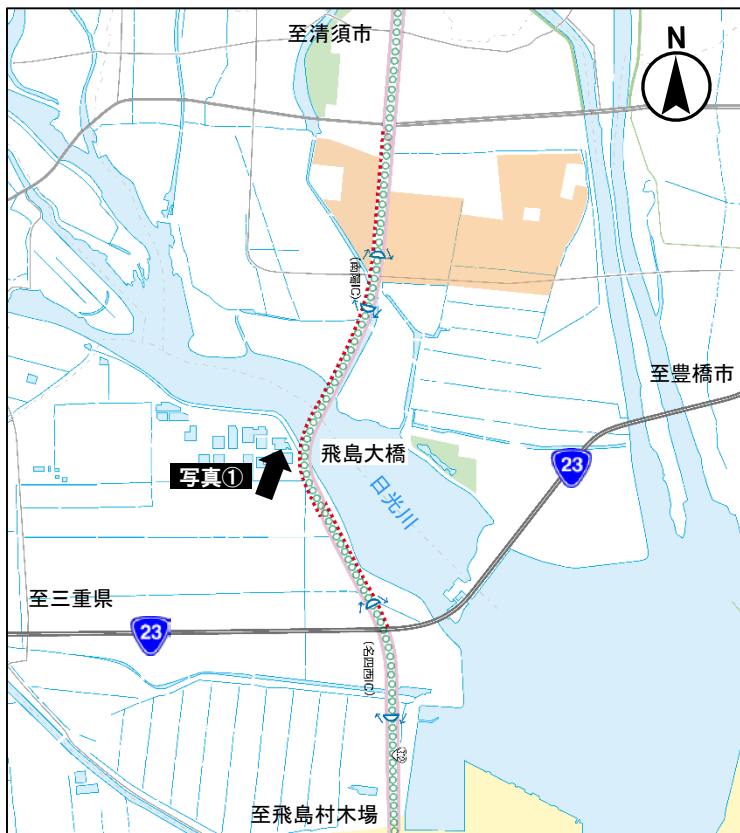
今回評価事業

区間	①西南部(海部郡飛島村梅之郷～名古屋市港区春田野) ②東北部(春日井市勝川町～名古屋市守山区喜多山) ③西北部(あま市甚目寺～清須市一場)
備考	【用地取得率】 100% ⇒ 100% (平成27年度末 ⇒ 平成30年度末) 【事業進捗率】 92% ⇒ 約94% (平成27年度末 ⇒ 平成30年度末)



# 2. 事業の進捗及び見込みの視点

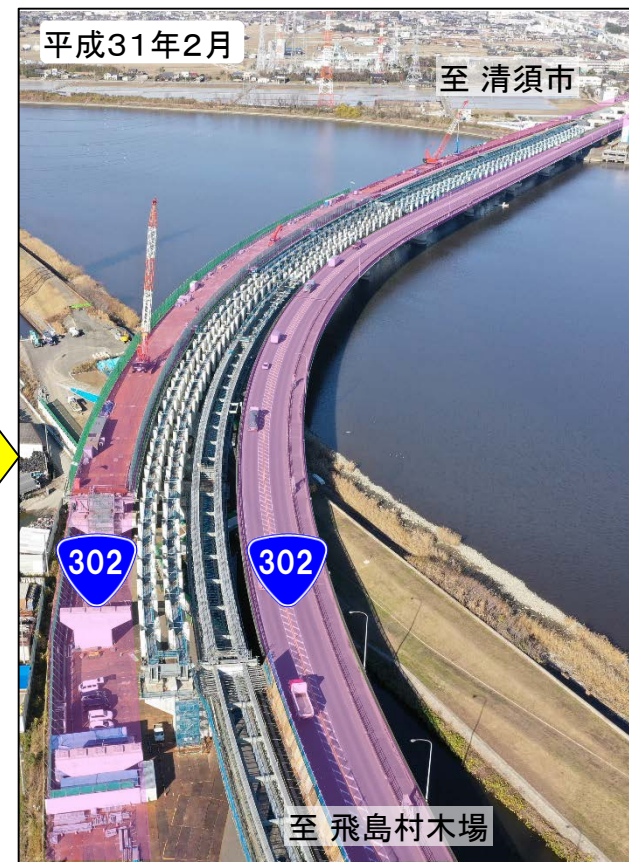
## ① 西南部(海部郡飛島村梅之郷～名古屋市港区春田野)の事業進捗状況



- 凡例
- 国道302号開通済
  - ..... 国道302号事業中
  - 近畿自動車道伊勢線
  - 有料道路
  - 一般国道
  - 主要地方道及び一般県道



写真① 国道302号飛島大橋(日光川渡河部)の工事の状況

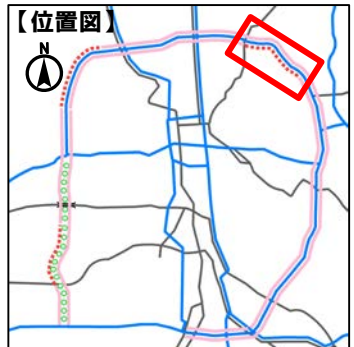


302号 | 近畿自動車道 | 302号

区間	西南部(海部郡飛島村梅之郷～名古屋市港区春田野)
備考	【用地】取得済 【工事】昭和62年度に暫定2車線開通済み 現在4車線化に向けた改良工、橋梁上部工等の工事を推進

# 2. 事業の進捗及び見込みの視点

## ② 東北部(春日井市勝川町～名古屋市守山区喜多山)の事業進捗状況

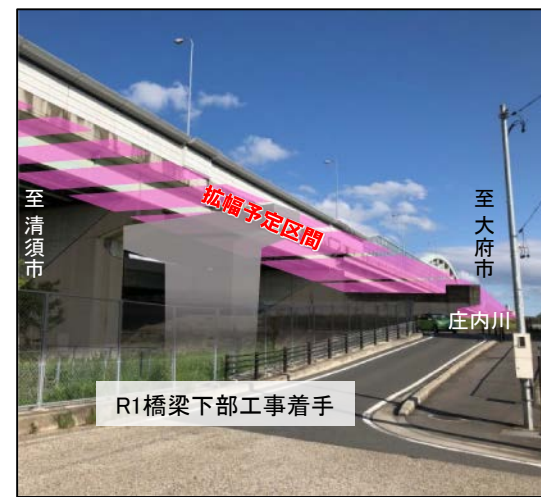


- 凡例
- 国道302号開通済
  - - - 国道302号事業中
  - ○ ○ 近畿自動車道伊勢線
  - 有料道路
  - 一般国道
  - 主要地方道及び一般県道

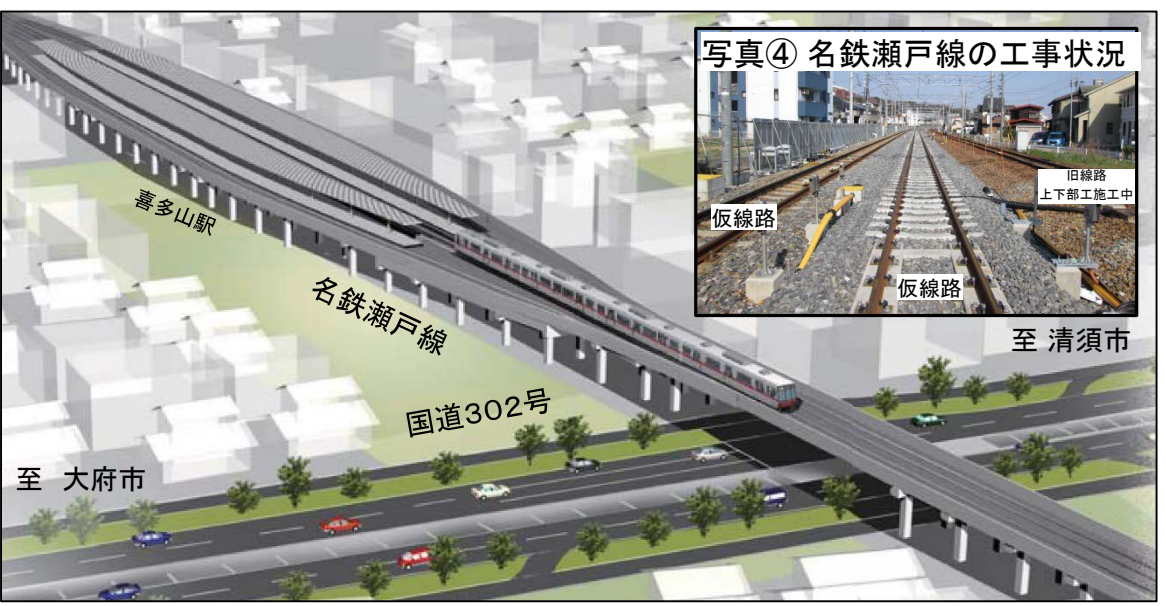
写真② 庄内川橋の状況



写真③ 庄内川取付橋の状況



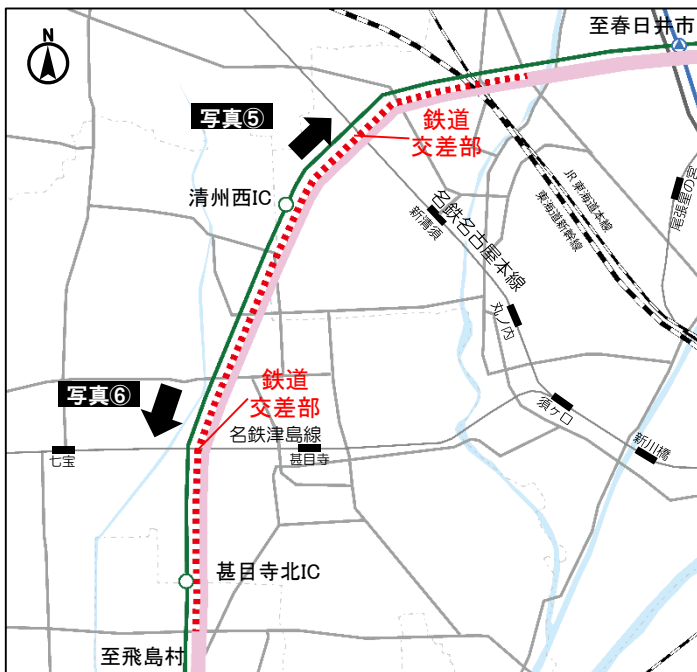
名鉄瀬戸線・国道302号交差部 完成イメージ



区間	東北部(春日井市勝川町～名古屋市守山区喜多山)
備考	【用地】取得済 【工事】平成22年度に暫定2車線開通済み 現在、道路の4車線化に向けた橋梁工事、 名鉄瀬戸線の立体化に向けた橋梁工事を推進

# 2. 事業の進捗及び見込みの視点

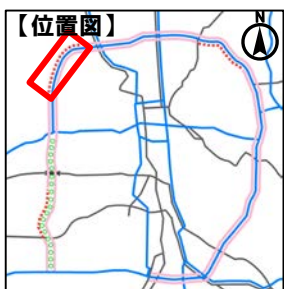
## ③西北部(あま市甚目寺～清須市一場)の事業進捗状況



写真⑤ 名鉄本線と国道302号との交差点(現状:踏切)



写真⑥ 名鉄津島線と国道302号との交差点(現状:踏切)



- 凡例
- 国道302号開通済
  - ⋯ 国道302号事業中
  - 近畿自動車道伊勢線
  - 有料道路
  - 一般国道
  - 主要地方道及び一般県道

区間	西北部(あま市甚目寺～清須市一場)
備考	【用地】取得済 【工事】平成12年度に暫定2車線開通済み 現在、名鉄本線の立体化に向けた 詳細設計等を推進



### 3. 事業費の見直しについて

#### ■ 事業費増加の要因

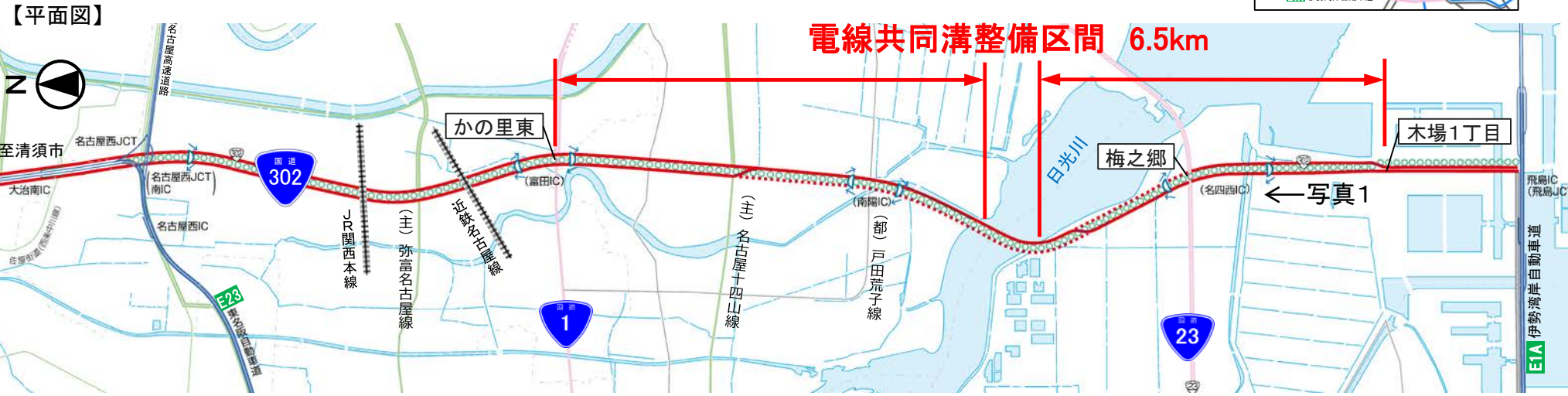
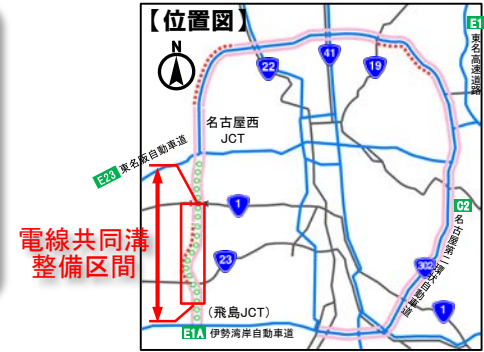
・電線共同溝の追加に伴う増額	68億円
・汚染土処理の追加	10億円
・耐震設計基準改定等による構造物規模の見直し	10億円
	合計 88億円増

事業費増額の要因	増額
<p><b>①電線共同溝の追加に伴う増額</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 直轄国道においては、平成28年度より緊急輸送道路上における新設電柱の占用を禁止</li> <li>■ 平成28年12月に「無電柱化の推進に関する法律」が施行され、道路事業実施の際、関係事業者は事業の状況を踏まえつつ、道路上の電柱・電線の新設の抑制、既存の電柱・電線の撤去を実施することが規定</li> <li>■ 平成30年4月に策定された「無電柱化推進計画」を踏まえ、無電柱化を進める路線を関係機関と調整、木場1丁目～かの里東交差点間が選定</li> <li>■ 上記に則り、国道302号名古屋環状2号線の今後の改良区間において、電線共同溝の整備を実施</li> </ul>	68億円
<p><b>②汚染土処理の追加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 鉄道高架の橋梁下部工(基礎)から生じる建設発生土について、事前調査により基準を超える鉛が検出され、鉛を含む建設発生土(汚染土)処理が追加が必要</li> </ul>	10億円
<p><b>③耐震設計基準改定等による構造物規模の見直し</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 一般国道302号東北部の庄内川大橋・庄内川取付高架橋は、昭和55年道示で設計された橋梁であり、当初の橋梁設計(S55)以降、道路橋示方書が改定され、地震時の慣性力、荷重条件等が見直され、橋梁下部工・基礎工規模が拡大するとともに、床版厚が増</li> </ul>	10億円

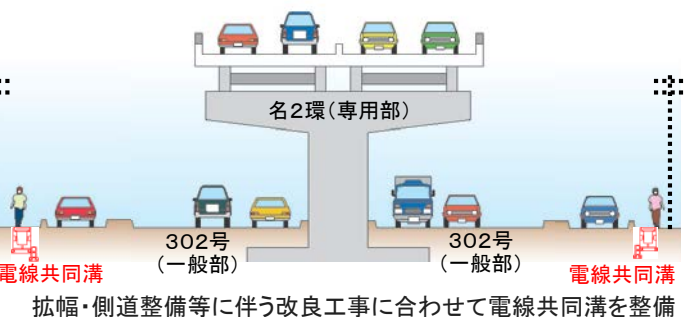
# 3. 事業費の見直しについて

## ①電線共同溝整備の追加 … 68億円

- 直轄国道においては、平成28年度より緊急輸送道路上における新設電柱の占用を禁止
- 平成28年12月に「無電柱化の推進に関する法律」が施行され、道路事業実施の際、関係事業者は事業の状況を踏まえつつ、道路上の電柱・電線の新設の抑制、既存の電柱・電線の撤去を実施することが規定
- 平成30年4月に策定された「無電柱化推進計画」を踏まえ、無電柱化を進める路線を関係機関と調整、木場1丁目～かの里東交差点間が選定
- 上記に則り、国道302号名古屋環状2号線の今後の改良区間において、電線共同溝の整備を実施



【断面図】※当該事業は一般部の拡幅・側道整備等を対象



電線共同溝イメージ(小型BOX)



写真1: 飛島村 新政成東交差点付近



被災イメージ(写真は沖縄県宮古島)  
電柱が倒壊し、緊急車両の通行に支障となる

# 3. 事業費の見直しについて

## ②汚染土処理の追加 … 10億円

<国道302号の交通円滑化を目的として、名古屋市・名古屋鉄道(株)と共に名鉄瀬戸線踏切部を高架化>

■ 鉄道高架の橋梁下部工(基礎)から生じる建設発生土について、事前調査により基準を超える鉛が検出され、鉛を含む建設発生土(汚染土)処理が追加が必要

【位置図】 名鉄瀬戸線立体化区間



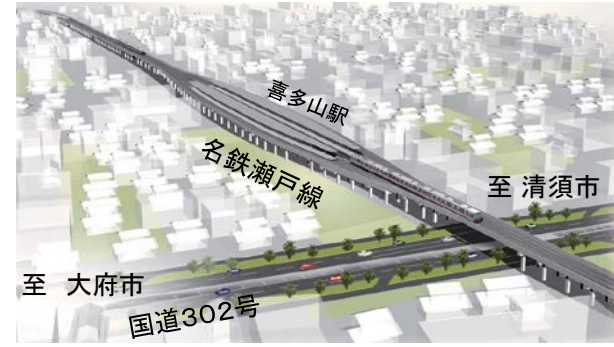
【地質調査実施箇所、汚染土検出区間】



地質調査実施箇所

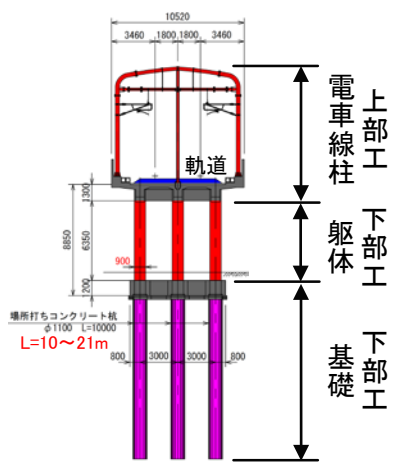
- 基準値超過
- 基準値内

【名鉄瀬戸線・国道302号交差部 完成イメージ】



※名古屋市HP

【名鉄瀬戸線 橋梁標準断面】



【汚染土処理費算出】

運搬処理費 : 8万円/m<sup>3</sup>

( 運搬費 1万円/m<sup>3</sup> )  
 ( 処理費 7万円/m<sup>3</sup> )

汚染土全体量 : 約25,000m<sup>3</sup>

増額金額 25,000m<sup>3</sup> × 8万円/m<sup>3</sup> = 約20億円

※汚染土全体量は、下部工工事で発生する、環境基準値を超過する土量の合計

※名古屋市・名鉄との協定に基づき、国土交通省負担は、約5割(10億円)

# 3. 事業費の見直しについて

## ③耐震設計基準改定等による構造物規模の見直し … 10億円

■ 一般国道302号東北部の庄内川橋・庄内川取付高架橋は、昭和55年道示で設計された橋梁であり、当初の橋梁設計(S55)以降、道路橋示方書が改定されている。地震時の慣性力、荷重条件等が見直され、橋梁下部工・基礎工の規模が拡大するとともに、床版厚が増

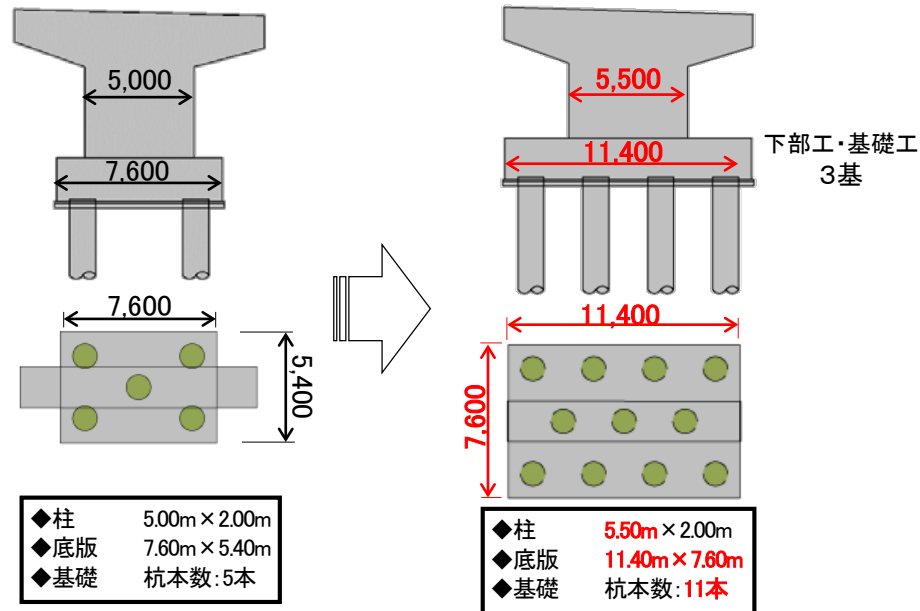
【位置図】

庄内川橋・庄内川取付高架橋

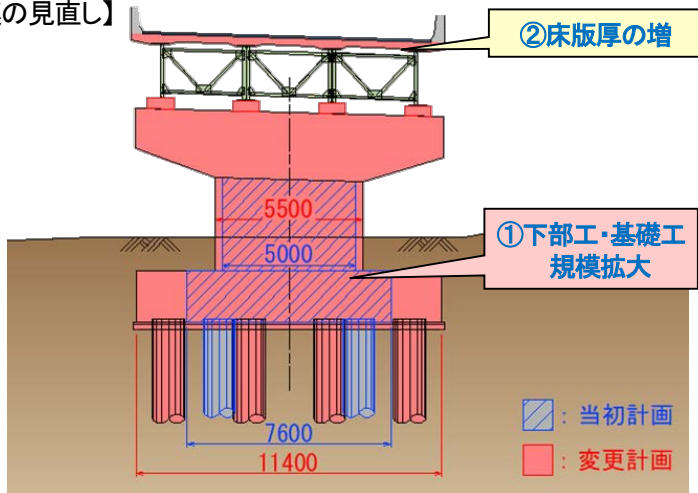


庄内川橋

### ①下部工・基礎工規模の拡大(庄内川取付高架橋) 3.6億円



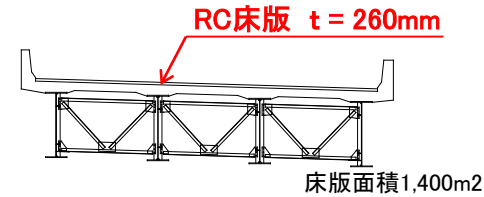
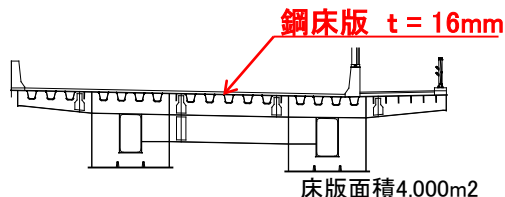
【構造物規模の見直し】



### ②床版厚の増(庄内川橋、庄内川取付高架橋) 6.4億円

庄内川橋  
◆鋼床版デッキプレート厚  
 $t=12\text{mm} \rightarrow t=16\text{mm}$

庄内川取付高架橋  
◆RC床版厚  $t=220\text{mm} \rightarrow t=260\text{mm}$



## 4. 県・政令市への意見聴取結果

### ■愛知県の意見

「対応方針（原案）」に対して、異議はありません。

名古屋環状2号線は、国際物流・交流拠点である名古屋港への重要なアクセス道路であり、西南部・南部区間の完成によって名古屋都市圏の環状道路としての機能が最大限に発揮される。そのため、名古屋環状2号線（専用部）の一日も早い全線開通に向け、さらに整備を加速するとともに、一般国道302号の全線4車線化及び電線共同溝の整備を推進すること。

なお、事業実施にあたっては、一層のコスト縮減など、より効率的な事業推進に努められたい。

### ■名古屋市の意見

1 「対応方針（原案）」に対して異議は、ありません。

2 当該道路は、名古屋圏の環状道路を形成し、名古屋都心部に集中する交通を適切に分散導入する重要な道路であるため、一日も早い4車線化をお願いします。

3 事業実施にあたっては、一層のコスト縮減など、より効率的な事業推進に努められるようお願いいたします。

## 5. 対応方針（原案）

■一般国道302号名古屋環状2号線の事業を継続する。